

小千谷地区納税貯蓄組合連合会優秀賞

税金について

長岡市立川口中学校

三年 山田 愛花

まず始めに、税金について言葉は知っていますが、それに係る知識がないので調べてみました。税金とは、私たち国民がより良い社会を築き、維持していくために国に納めるお金で、そのお金を使つて私たちの生活を支える様々な公共サービスなどに広く使われていました。例えば警察や消防・医療・介護・ごみ収集など、日本国民の安全で快適な暮らしに欠かせない公共サービスに使われています。私の実体験を例にあげると、警察は妹が迷子になつた時に直ぐに発見してくれて心から安堵しました。消防や医療・介護では家で祖母が倒れたときに電話したら直ぐに駆けつけてくれてドクターへりで日赤病院に運んでくれたおかげで緊急手術ができ、一命を取り留めることができたことは今でも感謝しています。ごみ収集は日々生活する中で、誰もが嫌がるごみを処理してくれているので生活環境が維持されていると思っています。

次に道路や橋の建設・修繕・学校や図書館、公園などの公共施設にも税金が使われていることを知りました。私や友達、先生や関係者のみんなが学校へ行けるのも道路や橋が整備され修繕

してくれているからです。図書館については勉強のため小千谷市の図書館「ホントカ」に行きましたが本の多さに驚きました。また、今まで見たことのない本を読書できたことも知識を広げるために良かったなど感じました。公園では小学生の頃に両親がいろいろ連れて行ってくれた楽しい思い出があります。次に教育では小・中学校での教科書や、教室の整備、体育用具など、教育に必要なものにも税金が使われていました。私たちの教室内にある机や椅子、教科書なども税金などと初めて知りましたし、夏は冷房、冬は暖房など、いつも勉強がしやすい環境を整備してくれていることに感謝しました。体育用具では体育授業で私の好きなバドミントンがあり、そのラケットやシャトルなどにも使われていることを知りました。次に高齢者福祉や子育て支援、病気や怪我の際の医療費など、社会保障にも税金がてられていました。正直、まだ難しくて分からぬ部分はたくさんありますが、病気や怪我になつても国が税金を使って私たちを守ってくれている制度はすごいことだと感じました。次に地震や台風などの災害復旧、感染対策などです。日本では多くの地震が発生していますが、必ず復旧、復興していけるのも人の力と税金のおかげだと思います。また、新型コロナウイルスによる感染があつた際にも国民を守るため幅広く税金が使われていることを知りました。この他にも消費税など、まだまだたくさんの税があるようですが、これからも税についてもっと勉強しながら学校生活を送り、大人になつても知識を深めていけば、私にとつても学びあることだと思います。